

10年後の本郷地域の将来像

3. けやき並木を中心に
美しいまち

2. 防災に強いまち

1. 安全で安心なまち

4. 高齢者も子供も
集まるまち

5. 外国人市民との交流

■事業スケジュール

将来像を具現化するための具体的な「取り組み」を整理した

テーマ	継続・見直し事業	新規事業	事業内容	短期 (3年以内)	中期 (5年以内)	長期 (8年以内)
1 地域の防犯と交通安全	①青パトによる自主防犯の安全活動の充実（参加団体を増加しパトロールの回数を増やす）見直し	⑦「ながら見守り」ステッカーを車や自転車に多数付ける（短期） ⑧防犯カメラ、防犯灯の設置を促進（長期）	① 青パトによる安全活動 継続・見直し	→		
			② 防災訓練 継続・見直し	→		
			③ 「クリーン運動 本郷けやき祭り」の開催 継続	→		
2 防災活動	② 防災訓練（地域ブロック別の訓練）見直し	⑨ 町内単位の防災マップ作成（中期） ⑩ 公共施設以外の民間施設と避難協定促進（中期）	④ 地域公園清掃（5ヶ所） 継続	→		
			⑤ いきいきサロン開催 継続	→		
			⑥ 中学生ボランティアの育成 継続	→		
3 環境美化	③ 「クリーン運動 本郷けやき祭り」の開催（けやき祭りを隣接地域と共催の検討） ④ 地域公園（5ヶ所）の清掃	⑪ けやき並木の一部でイルミネーションの実現（中期） ⑫ 地域企業さんに地域清掃に参加促進（短期）	⑦ 見守りステッカー配布 新規	→		
			⑧ 防犯カメラ、防犯灯などの設置 新規	→		
4 高齢者と子育て支援	⑤ 月1回 いきいきサロン開催 ⑥ 地域活動を通して中学生ボランティアを育成	⑬ 地域の福祉マップ作製（中期）（医療施設、福祉施設を記入） ⑭（仮称）ふれ合いクラブ 高齢者と若いお母さんや子ども達のふれ合い時間を持つ（3回）（中期）	⑨ 町内単位の防災マップ作成 新規	→		
			⑩ 公共施設以外の民間施設と避難協定促進 新規	→		
			⑪ けやき一部イルミネーション 新規	→		
			⑫ 地域企業さんに地域清掃に参加促進 新規	→		
5 外国人市民との交流		⑮ 公民館で外国人市民との交流会の開催 年4回（中期）（地域行事、防災訓練等への参加呼びかけ） ⑯ 外国人市民用の英語版地域マップの作成（中期）	⑬ 地域福祉マップ作製 新規	→		
			⑭ ふれ合いクラブ（仮称）開催 新規	→		
			⑮ 外国人市民との交流会の開催 新規	→		
			⑯ 英語版地域マップの作成 新規	→		

安全で安心なまちづくり 本郷地区まちづくりビジョン(2020)

本郷まちづくり協議会は創立以来、関係者のご協力により自治会をはじめ各種団体と連携して多くの行事活動を展開し、一昨年からは「クリーン運動 本郷けやき祭り」を地域活動として開催しておりますが少子高齢化の近年、担い手の高齢化などの課題もあり従来の「まちづくり」を考えることも大切なこととなります。

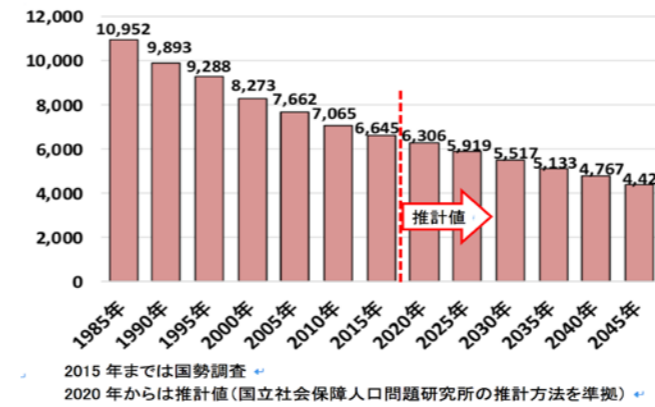
今年度、地域の皆様や明郷小学校の生徒さん達からご意見やアイデアをアンケートさせていただき、ワークショップやパブリックコメントで議論し、将来を見据えた「本郷まちづくりビジョン」を策定しました。今後共自治会各種団体をはじめ地域の皆様のご協力をお願い申し上げます。

本郷まちづくり協議会 会長 安田 洋一郎



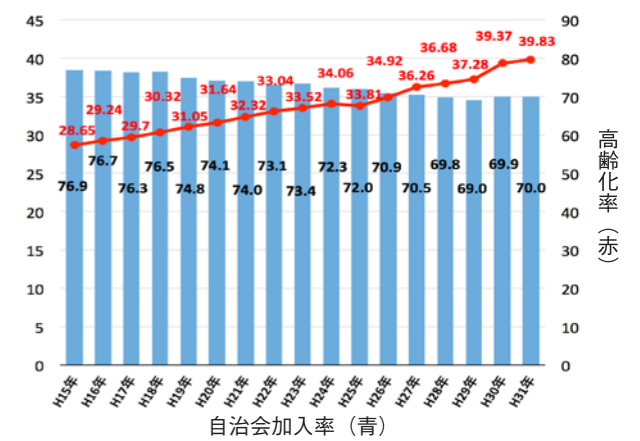
本郷けやき通り

■地域の将来人口（人）



2015年までは国勢調査
2020年からは推計値(国立社会保障人口問題研究所の推計方法を準拠)

■自治会の加入率（%）と高齢化率（%）



■問題・課題（本郷地区まちづくりアンケートより）

高齢者への支援	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者ばかりの町内になり、若い人たちとの関わりが少なくなっている ペットの飼育マナーが悪く特にねこが多いのを何とかしてほしい 高齢者増加により町内の役員分担も難しくなる 人口減、高齢化 緑化、側溝の整備、道路を平にして、つまづきを予防する 具体策は思いつかないが、少子高齢化の波は日に日に押し寄せてくる 70才以上を含めると、町はいかにして高齢者を元気で活力をつけるかが課題となろう 高齢者の個人個人を尊重し、「元気と活力」で一日でも長く「公共施設」の世話を先にのぼす方策を考える必要がある その為にも、高齢者にいつまでも健康で社会に役立ててもらおう「気」を作る政策を考えればと思う。（これが難しい） 高齢者への福祉の充実
少子化への対応	<ul style="list-style-type: none"> 「ほほえみホーム」小学生、中学生「ただいま」と帰ってくる。 自分の家はお母さんお父さんは働いていて帰りが遅いので「ほほえみホーム」にまず帰る。宿題も皆でやります。 夕飯も必要な子は食事をする。その世話をするのは地域のおじいちゃんです。そんな家があってもいいと思います。 PTAの行事・自治会の行事・高齢者のサロン・クラブサークル、多すぎませんか。『まったりした生活』しませんか！！
交通弱者への支援	<ul style="list-style-type: none"> 10年後はさらに高齢者が増えていくと思います。 この本郷校区にもコミュニティバス・街路灯の整備をおねがいします コミバスがほしい（高齢者が多いため高齢のまま車を運転することになる） タクシー料金を定額表示（駅から本郷まで〇〇円）してほしい（本郷校区まで）
交通安全の対策	<ul style="list-style-type: none"> 大縄場大橋が開通し20年が経ちます。最近本郷町通りの交通量が極めて多くなりました。 通勤ラッシュ時にケヤキ並木の内側の緩速斜線をかなりのスピードで走る車が増えています。 大きな事故が起きる前に警察と連携して何らかの対策が必要ではないか
空き家の活用	<ul style="list-style-type: none"> あちこち空き家が多くマンションのような日々（近所の交流がなく） 近くの方と気軽に交流できる場所があってもいいかと思えます 独居の方が多く空き家が増えているのでは 空洞化するかも？
自治会の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 自治会の再編成、（人口減に伴い自治会活動が負担）神社、仏閣の整理（役員等人口減により存続付加） 自治会員をすべてに義務化し町内会の連絡がよりよくなること 高齢のため、自治会の維持が出来ない、市から一方的にサービス業務の一片を押しつけられても出来なくなると思う 世代交代の促進 まずは隣から 嘘のない自治会活動、このままでは協力する気になれません

本郷地区まちづくりビジョン策定に向けたワークショップまとめ

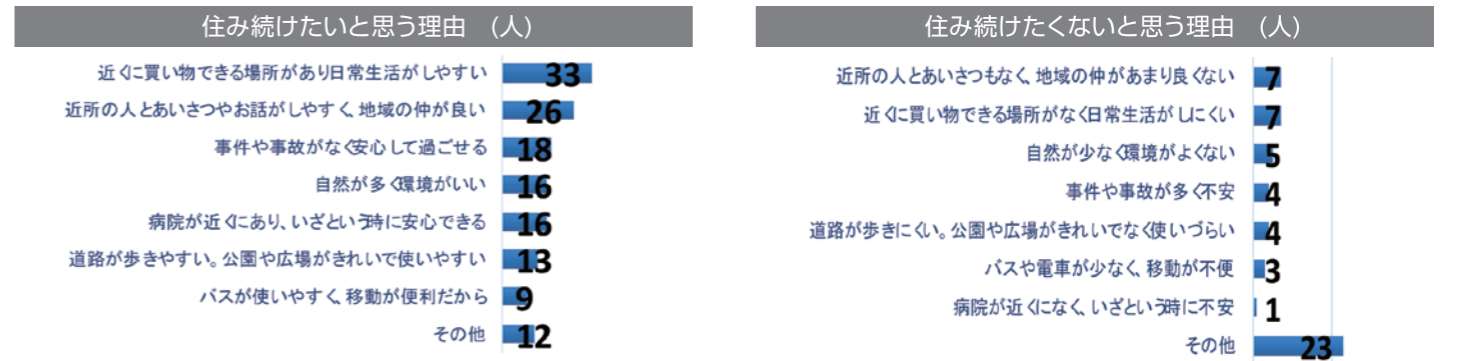
(令和元年12月15日 本郷公民館)

10年後の地域の将来像について

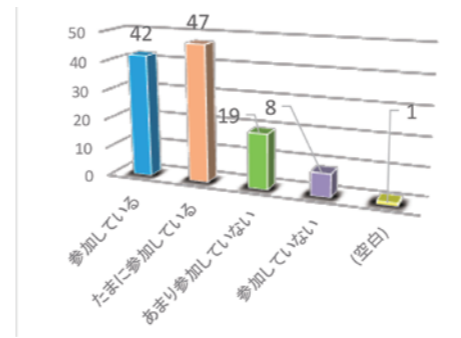
★美しい街・きれいなまち ・けやきのある街の雰囲気を残した美しい街(1) ・けやき通りの清掃活動の継続(2)	★安心安全 ・仲良く助け合いのあるまち(2) ・安全、安心なまちづくり(1) ・外国人も安心して暮らせるまち(1) ・近所つきあいのあるまち(1) ・笑顔あふれるまち(1) ・便利で安全な街(1)	★活気 ・活気のあるまち(2) ・若い世代の移住(2) ・知り合いの多いまち(1) ・子育てのしやすいまち(1) ・高齢者も若い人も子供も集まる場所のあるまち(1) ・若い人の増加(1)
★けやき並木を中心とした魅力的なまち ・けやき並木のイルミネーションの実現(1) ・けやき並木のイベント充実の研究、活動(1)	★人 ・団塊世代がまちづくり行事などへ積極的参加するまち(1) ・若い世代が移住してくるまち(1)	★防災に強い街 ・けやきのある自然を残した防災に強い街(1)
★けやきまつり ・“けやきまつり”を本郷地域に限定するのではなく、岐阜市のまつりとしての盛り上げる(1) ・けやき祭りを続けて欲しい(1)		

活動の分野・テーマ	見直しする事業・具体的内容
住み良いまちにするため、優先して取り組む活動【回答数の昇順】	★ワークショップでの意見
1. 地域の防犯・交通安全活動	★街頭や防犯灯の設置の促進(2) ★見回り、防犯パトロールの実施(2) ★防犯カメラの設置(1) ★「ながら見守り」ステッカーを車、自転車に多数付けて防犯につなげる(1) ★安全安心な地域になって欲しい(1) ★手の空いている人は子供の見守りの手助けをさせて頂くと良い(1)
2. 防災活動・災害時の対応準備	★災害時の対応や集合場所を全住民へ周知徹底する(3) ★避難指定場所に本郷住民は入りきれない(1) ★公営施設がなく、民間での協力を仰ぐ(1) ★本気の防災対策が必要(1) ★7B地域は3ヶ月に一回の地区会で防災対策を検討(1) ★災害時に活動するチームの結成(1) ★災害時における高齢者の対応役の選任・育成(1) ★講演会など、危機意識を各住民に持ってもらうための活動(1) ★みんなで消火器の位置を確認しながら散歩する(1) ★本郷校区全体の防災活動の前に各地区毎に課題を把握し対応策を検討
4. 高齢者への支援	★社協、民生、他の方との協力をし、安心して住みやすい地域にする為にマップを作る(1) ★高齢者と若いママや子供達と時々ふれあえる時間があると良い(1)
7. 環境美化	★自宅前の道の掃除を各自行う(1) ★月1の公園の清掃(1) ★犬の散歩しながらゴミ拾い(1) ★ニアによる公園などの花壇管理(1) ★地元の会社の地域の清掃活動(1) ★認定こども園の地域清掃(1) ★けやき通りの清掃をさせて頂いて良かった(1) ★個々の美化活動は行われており、地域全体としての取組化を図る。 ★高齢者、50代等のまちづくりの参加はある。団塊世代の参加を促し活動を活性化
6. 子育て支援	★子供とお年寄りと交流する(1) ★子育てに少しは協力したい(1) ★若い親子気軽に参加できる行事があると良い(1)
12. 住民同士の親睦・交流	★運動会、けやき祭りの充実(2) ★住民に、地域行事に参加してもらう動機づけを考える(1) ★現役世代が中心となって、子供や高齢者の層との交流機会を作る(1) ★子供(小中学校)と高齢者の交流(1) ★行事の活性化(1) ★子供の遊び場(1) ★気軽に利用できる交流環境づくり(1)
9. 空き家対策	★空き家の税金を上げる(1) ★新興住宅の建設(1) ★企業・商業施設の誘致(1) ★ネットによる情報発信(1)
10. 自治会や各種団体の活性化、組織化	★“1人1役”で、コミュニティ活動を広く浅く展開していく(1) ★地域活動に関わる情報提供の充実(1) ★ホームページの作成(1) ★自治会再編成(1)
11. 地域コミュニティづくり	★若い人に自治会に参加してもらうために町内の仕事負担を少なくする(1)
13. 外国人との交流、相互理解	★ホームページに外国語で情報掲載(1) ★外国人とも話したり、「けやき祭」など、地域のことに参加できるようにしたい(1)
その他	★お店が増えて欲しい(1) ★コミュニティバスの運行(1)

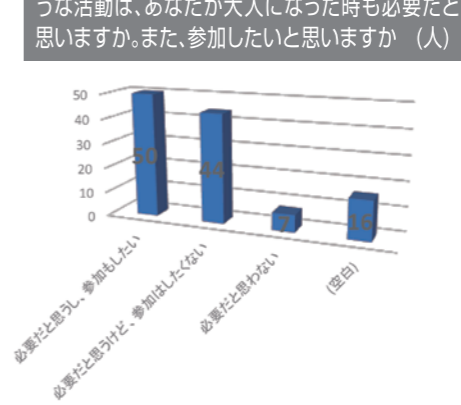
本郷地区まちづくりアンケート(小学校5・6年生)



地域の清掃やお祭り、運動会などの地域活動に参加していますか (人)



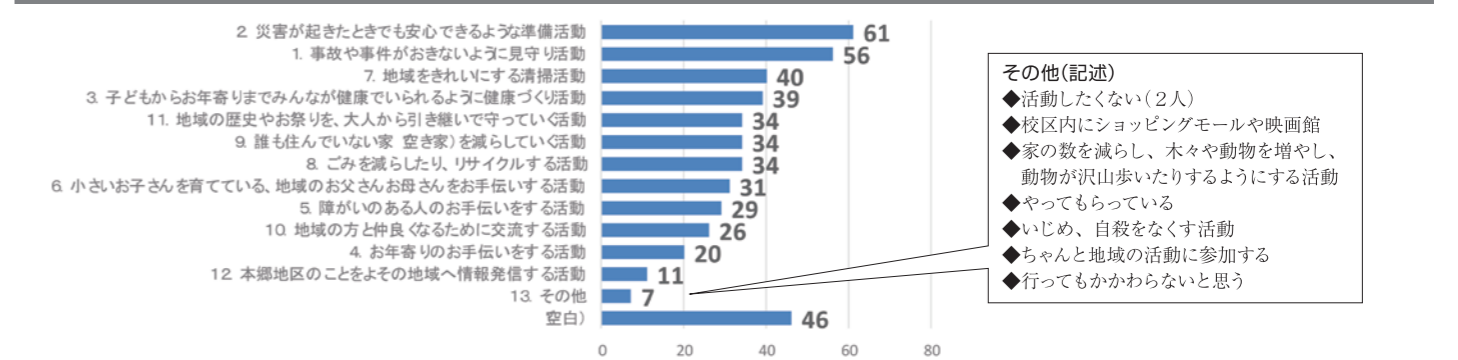
本郷地区にはたくさんの方が協力し、地域のために役立つ活動をしている団体があります。このような活動は、あなたが大人になった時も必要だと思いますか。また、参加したいと思いますか (人)



「参加している」、「たまに参加している」と答えた人にお聞きします。去年(2018年)と今年(2019年)で、どのような地域活動に参加しましたか(自由回答) (人)

- ◆市民運動会……………58人
- ◆各種祭り……………50人 (夏祭り、あんどん祭り、岐阜まつり)
- ◆ラジオ体操……………24人
- ◆防災訓練……………10人
- ◆けやき祭り……………9人
- ◆地域清掃……………8人
- ◆敬老会……………3人
- ◆インリーダー……………2人
- ◆その他……………各1人 (歩け歩け大会、科学工作、長良の花火、ゲーム、文化祭、やながせ花火大会)

あなたが大人になった時に、本郷地区が住みやすいまちになっているために、今からどのような活動を行うとよいと思いますか。(4つまで選択) (人)



- その他(記述)
- ◆活動したくない(2人)
 - ◆校区内にショッピングモールや映画館
 - ◆家の数を減らし、木々や動物を増やし、動物が沢山歩いたりするようにする活動
 - ◆やっもらっている
 - ◆いじめ、自殺をなくす活動
 - ◆ちゃんと地域の活動に参加する
 - ◆行ってもかわらないと思う

活動の経過

- ① 地区住民意識(小学生含む) アンケートの実施
令和元年9月15日～10月10日
回答115件/配布500件
- ② アンケート集計の説明会
令和元年12月1日・12月15日
- ③ まちづくりワークショップの開催
令和元年12月15日 本郷公民館
- ④ ビジョン案検討会
まちづくり協議会を開催 令和2年1月27日 2月8日
- ⑤ ビジョン案パブリックコメント(地域の方の意見を聞く)
令和2年2月20日～3月10日
- ⑥ パブリックコメント回答(3通)
令和2年3月10日



アンケート集計説明会



ワークショップの様子